

筑南小学校「うちどく」通信 2021.5月号〔毎月7日はうちどくの日〕

つうしん



提出数/人数(欠席) 1年 13/13 2年 18/18 3年 23/23
16(1)/17 5年 22(1)/23 6年 19(1)/20 全校 111(3)/114

1年 I・I 『天女銭湯』 Eへ ペク・ヒナ/さく 読んだ人: 姉・お母さん 聞いた人: I

いとは: かおがおもしろかった。

姉・お母さん: お人形はこわかったのですが、お話はほっこりしました。銭湯に天女がいるなんて思わなかったです。会えたら楽しいねと話しながら読みました。

1年 U・Y 『まちのおふろやさん』 Eと とよたかずひこ/さく 読んだ人: Y 聞いた人: お母さん

ゆな: おふろやさんが、おふろにはいったところがおもしろかったです。

お母さん: かえる、ねこと空き地にある水たまりのおふろに入り次は犬かな?とっていたらまさかの浴槽が出てきて浴槽がおふろに入ったので思わずくすくすと笑ってしまいました。

2年 M・M 『へんしんおばけ』 Eあ あきやまだし/作 読んだ人: M 聞いた人: おばあちゃん

みこと: どうくつにはいるとへんしんしちゃっておばけにへんしんしたりするのがおもしろかったです。

おばあちゃん: へんしんおばけの話はしりとりみたいなタケタケとゲタゲタみたいに色んなものが出てきて怖いようなおもしろい話でした。

2年 H・H 『いちにちぶんぼうぐ』 Eふ ふくべあきひろ/さく 読んだ人: H 聞いた人: お母さん

ひなた: おとこのこが、いちにちぶんぼうぐになってみるお話だったけどクリップになってたくさんのプリントをはさむところがたいへんだなあと思いました。はさんでいたテストのもんだいが、 $3+2=8$ とかかかいていて、まちがっていたところがおもしろかったです。

お母さん: 男の子が1日文具になるお話で、しおりになって何冊もの重い本にはさまれながらがんばったり、ホッチキスになって、一生懸命に紙をとめていました。こわれそうになりながらも頑張る姿をみて物を大切に扱う心が更に育ってくれたら良いな!と思いました。

3年 K・K 『しゃっくりがいこつ』 Eか マージェリー・カイラー/作 読んだ人: K 読んだ人: お父さん

さき: 友だちのおばといっしょにかがみを使ってしゃっくりをとめました。だからわたしも友だちやかぞくに、かがみを自分の方におけるといいよと教えてあげたいです。

お父さん: 困ることがあったら一人で解決するのではなく、信頼できる友達と協力して何事も取り組んでほしいです。

3年 T・K 『ピーマンマンとかぜひきキン』 Eさ さくらともこ/作 読んだ人: K 聞いた人: お母さん

こゆき: ピーマンマンがかぜひきキンに口の中とのどの中に入れてかぜをひきました。ピーマンマンは早ね、早起き好ききらいをしないからかぜがなりました。わたしもかぜをひかないようがんばりたいです。

お母さん: 私が小学生の時にもピーマンマンの本を読んでいたのがなつかしい話でした。早寝早起き、何でも食べてばいきんがきても、すぐに治る身体を作ってほしいです!こゆきは年中さんの時から1日もお休みしていない強い身体の持ち主です。

4年 T・M 『ええところ』 Eく くすのきしげのり/作 読んだ人: M 聞いた人: お母さん

まあ: あいちゃんもともちゃんもとってもやさしかったです。あいちゃんはずめたくなるまでみんなをあたためて、ともちゃんは、あいちゃんのいいところをみつけてあげたりとふたりはとってもなかがいいんだらうと思いました。

お母さん: とってもいいお話でした。ともちゃんやあいちゃんのように自分のいいところも人のいいところもみつけられる優しい気持ちを持った子になってもらいたいと思ったし、自分もそうしなきゃと考えさせられました。

4年 S・R 『ごじょうしゃありがとうございます』 Eし シゲリカツヒコ/作

読んだ人: R 聞いた人: お母さん

りゅうのすけ: バスでじごくの一丁目ときつね塚と、てんぐ山とばけねこ屋敷、かっぱ二丁目や月のうらにも行ってたからすごいなと思いました。月からみた地球がすごくきれいだったし、ぼうしをかぶると運転できてたからすごいと思いました。

お母さん: 土地柄今はどこに行くにも車ですが、子どもにとってバスでおばあちゃんちは大冒険だなと思いました。いつか本人に公共の乗り物でおばあちゃんちに行かせてみたいです。

5年 T・T 『ぼくドジオ』 Eい いわいとしお/さく 読んだ人: T 聞いた人: お父さん

とわ: お姉ちゃんたちにドジオと言われてかわいそうでした。とくにあごをけがしてはりでぬったところがかわいそうでした。

たこあげ大会に自分で作ったロボットのたこで賞状をもらったところがすごかったです。最後はドジオがほめられてよかったです。

お父さん: 主人公のトシオがドジでドジオというあだ名で呼ばれていましたが最後にたこあげ大会でたこはあがらなかったが、タコのデザインで賞をもらえました。人には得意不得意があり誰にでも得意な事があり、人の見た目や人と同じ事ができなくても大丈夫という事がわかる内容でした。

5年 T・K 『たまごにいちゃん』 Eあ あきやまだし/作 読んだ人: K

聞いた人: お父さん

こうのすけ: ぼくは、からをかぶっていてからすにいじめられているひよこを助けたのがとても良かったです。ぼくもいじめられている人がいたら助けたいです。

お父さん: 三匹はとても仲良しみたいで良かったですが、卵の殻をいつまでも付けていることを、もうちょっと早くはずかしい事と気づいてくれるとまだ早くヒーローになれたんじゃないかと思いました。兄弟仲が良いなら結果良しで。

6年 T・S 『このあとどうしちやおう』 Eよ ヨシタケシンスケ/作

読んだ人: S 聞いた人: お母さん

そうま: おじいちゃんがなくなった後にできたノートが天国に行くならこういうところが良いと書かれた本だった。ぼくも死んだらああいう天国にいきたいです。

お母さん: 死んだ後の事を考えるという事を考えさせられました。本当は生きている時にいろいろ話ができれば不安がなくなったり、死んだ時にしてほしいほしい事などを知れたりするんだなと思いました。

6年 M・R 『コロンブス』 28カ 青木康征/監修 読んだ人: R

聞いた人: お母さん

りょうご: コロンブスは新しい陸地を見つけるために一ヶ月以上船旅をしたのがすごいなと思いました。よわなかったのかなとずっと思っていました。

お母さん: コロンブスは航海するために天文学や地理学などを独学していたと初めて知りました。何かをやり遂げるためには努力が必要だなと思いました。